
ロシア・ウラジオストクの学生とクリスマスカードの交換を行います

札幌大学外国語学部ロシア語学科

外国語学部ロシア語学科では、ロシアとの交流の一環として、ウラジオストクで日本語を学ぶ学生との間でクリスマスカードの交換を行います。

授業で学んでいるロシア語コミュニケーションの実践の場とするとともに、日本から最も近いロシア極東地方およびウラジオストクに関する理解を深め、また、ロシアと日本の同年代の学生との交流を通して、異文化理解や相互理解の促進を図ることを目的に、今年度から初めて行います。

ロシア語学科からは、学科生、大学院生あわせて36人の学生が参加し、ロシアからは、海洋国立大学、極東国立総合大学、極東工科大学、経済サービス大学、国際関係大学の5大学から日本語を学ぶ学生が参加します。

両国の学生は、**ロシア語**と**日本語**の両方を使い、新年のあいさつから始まって、お互いの国のことや自分自身のことなどをメッセージとしてカードを作成し、12月下旬に送り合います。

ロシアから送られて来たカードは、1月11日（金）の年明け最初の授業以降に、参加した学生へ渡します。さらに、ロシア文化の紹介の一環として、1月中旬頃、大学内にロシアからのカードを展示し、一般に公開する予定です。